

【良質堆肥の生産】（兵庫県西脇市 土づくりセンターゆめあぐり西脇）

- 平成21年度に西脇市が整備した土づくりセンター「ゆめあぐり西脇」は、施設の指定管理者であるJAみのりが運営。
- 黒田庄町内肥育農家10戸の牛糞を収集・運搬・搬入し、堆肥化处理。
- 堆肥化处理は、切り返しだけでなく、床面からブロワで強制的に通気を行う通気型堆肥舎を採用。約2か月間をかけて良質堆肥を生産。令和8年2月からは、(株)三興に加工を委託し、JAみのりオリジナルの牛糞・鶏ふん混合ペレット肥料「ゆめあぐりペレット」の販売を開始。
- 黒田庄町は、昔から、山田錦(酒米)の稲わらを肥育農家が収集・利用し、代わりに肥育農家が堆肥を圃場に還元する耕畜連携の取組が行われてきた地域であり、各肥育農家へ散布面積に応じた必要量を堆肥運搬・販売。(令和7年度実績:稲わら収集・堆肥散布面積30ha)
- 西脇市は、市内の耕種農家を対象に、バラ堆肥購入代金の半額を助成するなど、地域における堆肥の利用拡大を推進。

土づくりセンター「ゆめあぐり西脇」の実績

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
搬入量	5,223t	5,087t	5,505t	5,454t	5,026t
販売量	1,846t	1,782t	1,829t	2,249t	1,995t
バラ	1,408t	1,332t	1,503t	1,832t	1,696t
小袋	438t	450t	326t	417t	299t
散布	16ha	17.5ha	16ha	28ha	13.3ha



ロックウール脱臭槽で各発酵槽からの臭気を回収・脱臭



「ゆめあぐり堆肥」小袋
(15kg:有機JAS適合資材)



新商品「ゆめあぐりペレット」
小袋(15kg:N7-P3-K3)



牛糞搬入・完成堆肥と混合
隣接する発酵槽へ



4区画での処理を経て、養生槽へ
(1区画あたり約1週間堆積発酵・通風)



1次発酵温度は85度まで上昇



養生槽で約1か月間堆積・仕上げ
ふるい機にかけて袋詰めへ



完成した完熟たい肥
(水分40%程度)